

環境面への努力

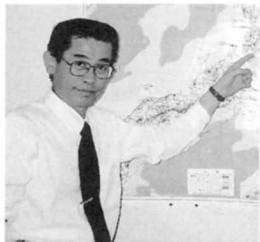


工場から出た汚水は、必ず浄化そうちできれいにしてから流します。週に1回検査します。内臓は農業用肥料の原料にします。



空箱やトレイは市場にもっていき、再利用してもらいます。

— 紅葉漬け工場丹野さんの話 —



梁川町の家庭の食卓に昔から上がっていた紅葉漬をつくるために、さまざまな努力と工夫を重ねてきました。

原料のさけは、国内ばかりでなく海外からも仕入れて、質のよさと量の確保に努めてきました。また、食べ物を造る工場なので、衛生面には一番注意しています。

毎日、仕事に入る前に原料チェックをきびしく行い、さらにできあがった製品のチェックもして、安心して食べていただける製品をつくることに努めています。

また、環境の保護についても、汚水浄化装置で工場で使用した水をきれいにしてから処理しています。空き箱やトレイは、市場に持っていき再利用しています。

梁川町にある他の主な工場



中外フーズ工場



That't工場（ザット）